

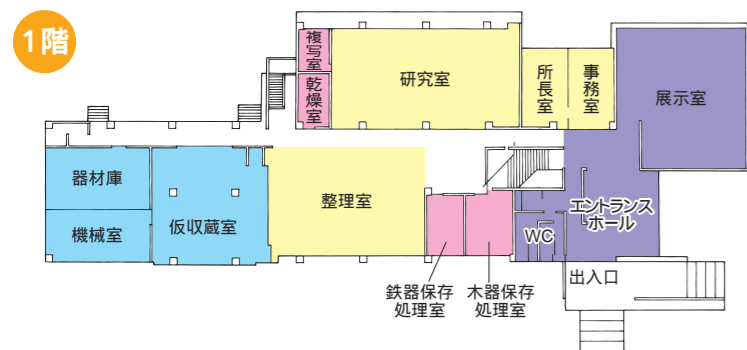
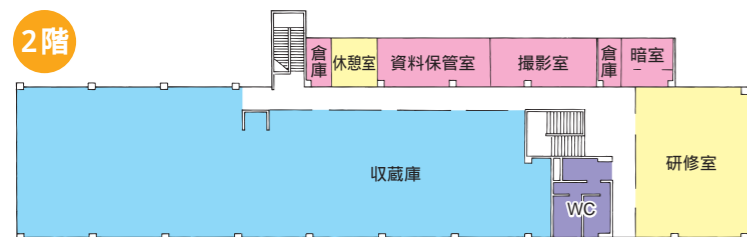
施設の概要

- 構造：鉄筋コンクリート造／2階建
- 延床面積：1,943.45㎡
- 敷地面積：2,793.06㎡
- 建設年月：昭和55(1980)年10月

室別床面積(㎡)

- エントランスホール(100)
- 事務室(33)
- 所長室(33)
- 展示室(144)
- 研究室(165)
- 整理室(208)
- 資料保管室(38)
- 研修室(110)
- 暗室(16)
- 複写室(12)
- 撮影室(34)
- 休憩室(15)
- 収蔵庫(480)
- 木器保存処理室(27)
- 乾燥室(17)
- 複製室(12)
- 仮収蔵室(112)
- 器材庫(56)
- 機械室(47)
- 鉄器保存処理室(21)

平面図



利用案内

- 開館時間：午前8時30分～午後5時15分
- 休館日：土・日曜日、国民の休日、年末・年始
- 入館料：無料
- 交通：JR山口線「山口駅」下車、徒歩20分
JRバス／防長バス「県庁前停留所」下車、徒歩3分



財団法人山口県ひとづくり財団・
山口県埋蔵文化財センター



☎753-0073 山口県山口市春日町3番22号
Tel.083-923-1060 Fax.083-923-2001
E-mail:y-maibun@fancy.ocn.ne.jp

山口県埋蔵文化財センター

YAMAGUCHI PREFECTURAL
ARCHAEOLOGICAL PROPERTIES CENTER



センターのあらし

本州の西端に位置する山口県は、海陸交通の要衝の地を占め、古くからわが国の歴史と文化の発展の上で大きな役割を果たしてきました。

県内には、その様相を伝える埋蔵文化財包蔵地(遺跡)が約3,000か所知られていますが、近年の諸開発に伴って発掘調査件数が増加し、多くの出土品がもたらされています。

当センターは、これらの埋蔵文化財に係る調査・研究をはじめ、出土品の整理・保管、公開・普及などを行っており、あわせて、県の埋蔵文化財関係機関の中心的役割を担う施設として、また、県民の文化活動の拠点の一つとして広く活動し、利用していただく文化施設を目指しています。

業務の内容

- 1 埋蔵文化財の調査及び研究に関すること
発掘調査、出土品の分析・調査、関連資料や情報の収集、調査報告書の作成。
- 2 資料の整理、収蔵及び保管に関すること
出土品の整理・復元、写真及び図面など記録資料の収蔵・保管。
- 3 埋蔵文化財に係る教育及び普及活動に関すること
発掘調査成果の公開・展示、出土品など収蔵資料の貸出し、講演会・体験学習・出前授業の実施。
- 4 埋蔵文化財保護に係る指導・助言に関すること
県内市町教育委員会への発掘調査など技術支援や情報サービス、その他県教育委員会が適当と認める業務。

調査・研究



▲県内各地で、さまざまな遺跡の発掘調査を実施しています。

▼発掘調査で掘りおこされた遺構（住居跡など）や遺物（土器など）は、記録（写真撮影・実測図化など）保存を行っています。



整理・保管

▼出土遺物の内、土器は、破片を接合するなどして、もとの形に復元します。木器や鉄器は、理化学的な処理を行って、長く保存できるようにしています。



公開・活用

遺跡の写真パネルや出土遺物などを定期的に展示し、発掘調査の成果に関する情報を提供しています。



▼遺物は、収蔵庫に整理・保管します。また、発掘調査報告書など専門書籍の閲覧や貸出しを行っています。



教育・普及



教育関係機関からの要請を受けて、学校における歴史教育の支援（出前授業）や、発掘調査現場での体験学習などを引き受けています。



▼発掘調査の終了に当たり、遺跡を公開し、見学者にその成果を説明しています。

